

# 変更履歴

## ダイヤル通話料金明細内訳データTEXT形式仕様書

### 【メンバーズネットホスト一括送付用】

#### 変更履歴

No	変更年月日	版数	変更理由	変更内容 No
01	平成 15 年 4 月 1 日		お客様ご指摘事項の反映、および既存の媒体データに基づいた記述見直しによる。	01～32
02	平成 23 年 2 月 20 日		システムバージョンUPに伴う記述内容見直しによる。	33～39
03	平成 24 年 8 月 9 日		システムバージョンUPに伴う記述内容見直しによる。	40
04	平成 30 年 12 月 3 日		システムの西暦化に伴う記述内容の見直しによる。	41～44
05	2019 年 12 月 6 日		お客様ご指摘事項の反映および既存の媒体データに基づいた記述内容の見直しによる。	45～54

#### 変更内容

No	頁	レコード名等	項番	項目名	変更内容		変更区分
					変更前	変更後	
1	3	3. (1) 共通管理レコード	8	明細送付代表番号	桁数が10桁	桁数を12桁	修正
2	3	3. (1) 共通管理レコード	9	予備	桁数が4桁	桁数を2桁	修正
3	3	3. (2) 電番管理レコード	2	明細送付代表番号	桁数が10桁	桁数を12桁	修正
4	3	3. (2) 電番管理レコード	3	予備	桁数が4桁	桁数を2桁	修正
5	3	3. (2) 電番管理レコード	16	お客様番号	お客さま番号	お客様番号	修正
6	3	3. (3) 通話明細レコード	2	明細送付代表番号	桁数が10桁	桁数を12桁	修正
7	3	3. (3) 通話明細レコード	3	予備	桁数が4桁	桁数を2桁	修正
8	3	3. (4) 電番合計レコード	2	明細送付代表番号	桁数が10桁	桁数を12桁	修正
9	3	3. (4) 電番合計レコード	3	予備	桁数が4桁	桁数を2桁	修正
10	3	3. (4) 電番合計レコード	13	請求分計(通常通話分)	請求分計(通常通話料)	請求分計(通常通話分)	修正
11	4	3. (5) 電番合計レコード (クレジット通話分)	2	明細送付代表番号	桁数が10桁	桁数を12桁	修正

No	頁	レコード名等	項番	項目名	変更内容		変更区分
					変更前	変更後	
12	4	3. (5) 電番合計レコード (クレジット通話分)	3	予備	桁数が4桁	桁数を2桁	修正
13	5	4. (1) 共通管理レコード	8	明細送付代表番号	桁数が10桁	桁数を12桁	修正
14	5	4. (1) 共通管理レコード	8	明細送付代表番号	属性区分が数字	属性区分を文字	修正
15	5	4. (1) 共通管理レコード	9	予備	桁数が4桁	桁数を2桁	修正
16	5	4. (1) 共通管理レコード	10	請求回数		※回数は0から起算 例: 初回請求時"0"	追加
17	6	4. (2) 電番管理レコード	2	明細送付代表番号	桁数が10桁	桁数を12桁	修正
18	6	4. (2) 電番管理レコード	3	予備	桁数が4桁	桁数を2桁	修正
19	6	4. (2) 電番管理レコード	2	明細送付代表番号	属性区分が数字	属性区分を文字	修正
20	6	4. (2) 電番管理レコード	16	お客様番号	お客さま番号	お客様番号	修正
21	7	4. (3) 通話明細レコード	2	明細送付代表番号	桁数が10桁	桁数を12桁	修正
22	7	4. (3) 通話明細レコード	3	予備	桁数が4桁	桁数を2桁	修正
23	7	4. (3) 通話明細レコード	2	明細送付代表番号	属性区分が数字	属性区分を文字	修正
24	9	4. (4) 電番合計レコード	2	明細送付代表番号	桁数が10桁	桁数を12桁	修正
25	9	4. (4) 電番合計レコード	3	予備	桁数が4桁	桁数を2桁	修正
26	9	4. (4) 電番合計レコード	2	明細送付代表番号	属性区分が数字	属性区分を文字	修正
27	9	4. (4) 電番合計レコード	9	その他計	その他	その他計	修正
28	9	4. (4) 電番合計レコード	13	請求分計(通常通話分)	請求分計(通常通話料)	請求分計(通常通話分)	修正

No	頁	レコード名等	項番	項目名	変更内容		変更区分
					変更前	変更後	
29	10	4. (5) 電番合計レコード (クレジット通話分)	2	明細送付代表番号	桁数が10桁	桁数を12桁	修正
30	10	4. (5) 電番合計レコード (クレジット通話分)	3	予備	桁数が4桁	桁数を2桁	修正
31	10	4. (5) 電番合計レコード (クレジット通話分)	2	明細送付代表番号	属性区分が数字	属性区分を文字	修正
32	10	4. (5) 電番合計レコード (クレジット通話分)	4	子電話番号	①実際の発信電話番号。フリーダイヤル、クレジットサービスの場合、課金先電話番号を設定。例：「(03)1234-5678」(カッコ付ハイフン編集) ②携帯、PHS の場合課金先電話番号を設定。例：「090-1234-5678」	発信電話番号を設定 (クレジットサービスの場合、課金先電話番号) 例：「(03)1234-5678」 (カッコ付ハイフン編集)	修正
33	1	1. 媒体作成条件	3～8	フォーマット形式～ ファイル名		FD、MO、EDIの記述削除 (  部分)	削除
34	5	(1) 共通管理レコード	2	媒体識別		FD、MO、EDIの記述削除 (  部分)	削除
35	5	(1) 共通管理レコード	2	媒体識別		BSの記述追加 (ビリングステーション)	追加
36	7	(3) 通話明細レコード	10	着信電話番号	携帯電話番号は以下の編集となります	11 桁電話番号は以下の編集となります	変更
37	8	(3) 通話明細レコード	13～ 15	通話料金		INSメンバーズの場合の設定値を追記	追加
38	8	(3) 通話明細レコード	20	発MAコード		INSメンバーズの場合の設定値を追記	追加
39	12	(1) IBM (EBCDICコード)				記述削除 (  部分)	削除
40	2, 4 6, 7 9 10	(2) 電番管理レコード (3) 通話明細レコード (5) 電番合計レコード(クレジット通話分)				サービス終了に伴い クレジット通話に関連する記述削除 (  部分)	削除

No	頁	レコード名等	項番	項目名	変更内容		変更区分
					変更前	変更後	
41	5	4. (1) 共通管理レコード	4	ファイル作成日付	和暦 平成11年12月1日→ " 111201 "	西暦 2019年4月3日→ " 190403 "	変更
42	5	4. (1) 共通管理レコード	5	料金月	和暦 平成11年12月→ " 1112 "	西暦 2019年4月→ " 1904 "	変更
43	6	4. (2) 電番管理レポート	9	利用月日初日	和暦2 例: 「110801」	西暦 例: 2019年4月1日→ 「190401」	変更
44	6	4. (2) 電番管理レポート	10	利用月日末日	和暦 例: 「110831」	西暦 例: 2019年4月30日 →「190430」	変更
45	4 7 9	4. (2) 電番管理レポート 4. (3) 通話明細レポート 4. (4) 電番合計レポート	4	子電話番号	発信電話番号を設定 (クレジットサービスの場合 は、課金先電話番号) 例: 「(03)1234-5678」 (カッコ付きハイフン編集)	発信電話番号を設定 例: 「(03)1234-5678」 (カッコ付きハイフン編集)	変更
46	2	2. ファイル構成		サービス区分	「03」(アナログメンバーズ回線) 若しくは 「13」(INSメンバーズ回線)	「03」(アナログメンバーズ回線) 若しくは 「13」(INSメンバーズ回線/IP-Voice メンバーズ回線)	変更
47	4 7 9	4. (2) 電番管理レポート 4. (3) 通話明細レポート 4. (4) 電番合計レポート	6	サービス区分	サービス区分を設定 例: アナログメンバーズ→「03」 INSメンバーズ、→「13」 クレジット→「10」	サービス区分を設定 例: アナログメンバーズ→「03」 INSメンバーズ / IP-Voiceメンバーズ→ 「13」	変更
48	4	4. (2) 電番管理レポート	11	各種サービス番号	クレジットサービスの場合は登録番号1桁(スペース又は「0」～「9」)を設定 (下10桁はスペースを設定) 上記以外の場合、オールスペースを設定	オールスペースを設定	変更
49	4	4. (2) 電番管理レポート	14	出力形式	サービス区分: 「13」(INSメンバーズ) の場合 発信者番号通知有り→「3」 発信者番号通知無し→「4」 上記以外の場合、「1」を出力	サービス区分: 「13」(INSメンバーズ / IP-Voice メンバーズ) の場合 発信者番号通知有り→「3」 発信者番号通知無し→「4」 上記以外の場合、「1」を出力	変更

No	頁	レコード名等	項番	項目名	変更内容		変更区分
					変更前	変更後	
50	7	4. (3)通話明細レコード	7	通信元電話番号	サービス区分＝「13」(INSメンバーズ)で出力形式＝「3」(発信者番号通知有り)の場合、発信者番号を設定。例：「1234-5678△△△△」(左詰め、余白スペース、市外局番は表示しません) サービス区分＝「10」(クレジット)の場合、会員番号を設定。例：「1234567890△△△」(左詰め、余白はスペース) 上記以外はスペースを設定	サービス区分＝「13」(INSメンバーズ/IP-Voiceメンバーズ)で出力形式＝「3」(発信者番号通知有り)の場合、発信者番号を設定。  例：「1234-5678△△△△」  (左詰め、余白スペース、市外局番は表示しません)  上記以外はスペースを設定	変更
51	8	4. (3)通話明細レコード	13～15	通話料金1 通話料金2 通話料金3	エンジェルライン、あんないじョースご利用時の情報は、検索回数を設定	左記の一部文言を削除し以下の文言を追記  ・サービス区分＝「13」(IP-Voiceメンバーズ)の場合、ナビダイヤルへの通話は「通話料金3」に料金を設定。  それ以外の全ての通話は「通話料金2」に料金を設定。	変更
52	8	4. (3)通話明細レコード	20	発MAコード	発信MAコードを設定 詳細は、「ダイヤル通話料金明細内訳書各種コード表」の発MAコードを参照 ただし、サービス区分＝「13」(INSメンバーズ)の場合、着信側のMA名が設定。 また着信が携帯の場合、携帯が着信したMA名が設定。	発信MAコードを設定 詳細は、「ダイヤル通話料金明細内訳書各種コード表」の発MAコードを参照  ただし、サービス区分＝「13」(INSメンバーズ/IP-Voiceメンバーズ)の場合、着信側のMA名が設定。  また着信が携帯の場合、携帯が着信したMA名が設定。	変更
53	9	4. (4)電番合計レコード	8	合計金額	ご利用期間内の通話料金明細レコードの合計金額を設定。(右詰め、余白は「0」埋め) 例：10円の場合→「000000010」	ご利用期間内の通話料金明細レコードの合計金額を設定。(右詰め、余白は「0」埋め) 例：10円の場合→「000000010」  (注)「電番合計ファイル」のレコード出力については、移動体着／PHS着を除く、通話料を集計した金額を「メンバーズネット通話料／通信料」または「IPVoice・通話料」としてレコード出力しています。  ※通話明細ファイルの電話番号毎の集計金額と不一致となる場合があります。	変更

54	9	4. (4)電番合計レポート	14	I 識別コード	アナログメンバーズ→スペースを設定 INS メンバーズ(通話モード)→「1」 INS メンバーズ(デジタル64kb)→「2」	アナログメンバーズ→スペースを設定 INSメンバーズ/IP-Voiceメンバーズ(通話モード)→「1」 INSメンバーズ(デジタル64kb)→「2」	変更
----	---	----------------	----	---------	--	--	----